

長野陸協 会報

JAAF NAGANO
NAGANO Amateur Athletics Association

■長野陸協 会報

第156号 平成28年3月31日

発行所：(一財)長野陸上競技協会

発行人：内山了治

編集人：内山良一・黒岩敏明

印刷所：信教印刷(株)

URL：<http://nagano-rk.com/>

E-mail：info07@nagano-rk.com

男子5位

都道府県対抗駅伝

女子14位



在広島信州県人会（深澤禧昌会長）主催の男子駅伝チーム祝賞会

（在広島信州県人会をはじめ近畿・京都・名古屋県人会の皆様方、伊藤学司長野県教育委員会教育長はじめ大勢の方々にお祝い頂いた）

天皇杯 第21全国都道府県対抗男子駅伝競走大会

期日：2016年1月24日（日）会場・コース：広島市内

1区 7.0km 2区 3.0km 3区 8.5km 4区 5.0km

5区 8.5km 6区 3.0km 7区 13.0km

総合成績 5位 2時間21分09秒

1区 名取僚太(10)20:15 ^⑩	6区 米山哲弘(14) 9:25 ^⑪
2区 松崎咲人(4) 8:44 ^④	7区 矢野圭吾(5)38:36 ^⑫
3区 春日千遼(6)25:06 ^⑯	表記説明（女子も同じ）
4区 井上 鍊(7)14:42 ^⑰	()：通過順位、区間記録 分：秒
5区 關 颯人(3)24:21 ^①	○：区間順位

皇后杯 第34全国都道府県対抗女子駅伝競走大会

期日：2016年1月17日（日）会場・コース：京都市内

1区 6km 2区 4km 3区 3km 4区 4km 5区 4.1075km

6区 4.0875km 7区 4km 8区 3km 9区 10km

総合成績 14位 2時間19分03秒

1区 細田あい(32)19:59 ^⑫	6区 岡村未歩(13)13:24 ^⑮
2区 和田有菜(16)12:37 ^③	7区 清水彩音(12)12:57 ^⑫
3区 高根 楓(19) 9:47 ^⑱	8区 高安結衣(14)10:33 ^⑮
4区 清水裕子(16)13:19 ^⑦	9区 湯澤ほのか(14)32:55 ^⑮
5区 玉城かな(12)13:32 ^⑪	

目次

- 1 第21全国都道府県対抗男子駅伝祝賞会
- 2 都道府県駅伝競走大会を振り返って
- 3 ジャパンレースディレクターズ ミーティング
- 4 日本陸連主催女性委員会に参加して
- 5 特集「目指せ 長野全中！」後編
- 6 2016年度の長野陸協（全般・医事委員会）

- 7 審判員の服装について
- 8 長野陸協アワード開催
- 9 地区陸協訪問、長野陸協会議録
- 10 各種大会結果（2016年2～3月）
- 11 お知らせ、お悔やみ、編集後記
- 12 2016年度前期競技会日程

第 34 回全国女子都道府県駅伝競走大会

団長 下川 泰秀 (長野陸協副会長)

8位入賞を目指して臨んだ第34回大会でしたが惜しくも入賞は果たせませんでした。しかし、14位・2時間19分03秒という成績は決して悪いものではありません。歴代の成績を調べてみても順位では4番目・記録では3番目に良い成績です。選手団の一員として大いにアピールしたいと思います。

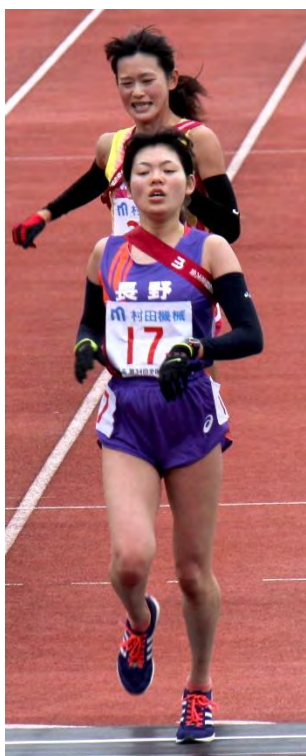
1区細田 (日体大)さんは4km過ぎまで力強く走ってくれましたが最後のスピード勝負で力を出し切れず残念でした。2区和田 (長野東高)さんは16人抜きで区間賞にあと1秒という快走でつないでくれました。4区はふるさと選手として初出場の清水 (積水化学・大桑中出身)さんが期待に応える走りを見せた順位を3つ上げ、玉城 (名城大)さんも順位を4つ上げてくれました。後半はなかなか第2集団から抜け出すことが出来ませんでした。アンカーの湯沢 (名城大)さんは昨年より44秒も短縮しての走りでしたが実業団の壁は厚くて入賞には手が届かず14位でフィニッシュしました。

ここ数年の長野県選手の頑張りは着実に実を結び、結果にも現れていますが、他府県のレベルアップも進んできており今大会は10位までが2時間17分台でした。特に上位チームは実業団選手の充実に力を入れてきています。

長野県チームは実業団の選手と互角とまではいかなくても迫れるくらいの力を大学生がつけない限りメダルは

望めないのが現状です。8位入賞のためには中高生の更なるレベルアップが急務であり、スピードに耐えられ競り合いに強い選手を一人でも多く育てることが望まれるところです。選手はもちろんのこと、玉城監督を筆頭にコーチ・トレーナー・諸先生方が一丸となって取り組んでいるので、そう遠くない将来に入賞常連チームになれると確信しています。その日が1年でも早く来ることを願って止みません。

大会にむけてご支援くださった関係者の皆様方に心より感謝申し上げます報告とさせていただきます。



広島を振り切ってフィニッシュする9区湯澤ほのかさん(名城大)

第 21 回全国男子都道府県駅伝競走大会

団長 伊藤 利博 (長野陸協副会長)

過去6度の栄冠を手にした長野県チームの団長として参加させていただきました。今年は絶対に勝てるという確信は持てなかったが、高見澤監督の手腕により、かなり手応えのある仕上がりであると聞いておりましたので、一区でいい流れさえ出来ればかなり善戦出来るのではないかと期待感で一杯でした。

当日は広島では、何十年に一度という雪の降る寒い日でした。これは長野県にとっては、天も味方してくれているとそんな思いでした。1区の名取君が転倒したにもかかわらず、その後粘り、私たちが考えていたいい流れを作り、2区中学生の松崎君が更に順位を上げ、3区春日君に繋いでくれました。過去優勝したときは、この大学生、実業団選手がトップに躍り出るケースが多かったが、春日君もかなり粘ってくれて、4区井上君、5区關君と繋いでくれました。關君の高校駅伝1区の優勝したときのような自信を持った走りによって、見せ場を作ってくれて、テレビで応援して下さった長野県民にも、もしかしたらという期待感を持たせた走りは、大変印象深く残りました。アンカーを勤めた矢野君も一昨年のような走りが出来れば、もう少し上位に食い込めたと思っております。

私は第1回大会から数年関わらせていただいておりますが、在広島信州県人会の深澤禧昌会長様を始め、県人会の皆様方の温かいおもてなしと、沿道の応援から選手達にははかり知れない勇気をいただき、それを力として走ることができ、好成績に結びついてきたと思っております。今回は第1回大会から長年に渡って在広島信州県人会の事務局長を勤められ、大変お世話になった瀬野尾有司様が昨年暮れに他界され、瀬野尾さんのためにも頑張らなければという思いでした。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

選手団の監督をサポートするコーチ陣、親子二代に亘って選手たちの体のケアをされている秋山トレーナー、そして当日選手達の控え室の確保に早朝より出向いたスタッフの皆さんの力がチーム長野として好成績を受け継いでいるのだと思っております。

私は、ここ数年の間にまたあの天皇杯を手中にする時が来ると信じております。ぜひこれからも多くの皆様の力で、駅伝王国を築いていただきたいと思います。



5区区間賞 關 颯人君(佐久長聖高)

長野マラソン
大会組織委員会
前島さん
(信濃毎日新聞社)
パネリスト
として参加

日本陸上競技連盟主催の「ジャパンレースディレクターズミーティング」が2月27日(日)、東京都内で初めて開かれ、パネルディスカッションには長野マラソン大会組織委員会で運営統括を務める前島信一さん(41)がパネリストとして参加し、マラソン大会の現状や課題について、全国各地の大会関係者からの質問に答える形で討議した。

冒頭に、尾縣貢・日本陸連専務理事が「今後のマラソンのあり方を考える」とプレゼンテーション＝要旨参照。

パネルディスカッションでは、NPO法人ニッポンランナーズ理事長の金哲彦さんが進行役を務め、①集客、②ボランティア、③救護と警備体制、④日本陸連に期待することの4点に絞って討議した。前島さんのほか、日本陸連からは尾縣専務理事、前河普及部長、大嶋事業部長の3人、東京マラソン、神戸マラソン事務局の2人も加わって計7人が壇上に並んだ。

会場からの「大会予算の3-4割を警備費で占めてしまう」との質問に、前島さんは長野マラソン、軽井沢ハーフマラソン、信州安曇野ハーフマラソンの警備体制を例に挙げ、「コースをいかにつくるかが大切」と強調。コースづくりのポイントとして①主要幹線をつぶさない、②コースで囲まれるエリアをつくらない、③う回路の確保の3点を挙げた。「綿密なコース設計こそが確実な大会運営にとって最も重要」と助言した。

また、外国からの参加者対応で「言葉の問題がある」との質問に、前島さんは「長野マラソンはまだ、英語のみの対応だが、スタート、フィニッシュ会場では案内板の表記を外国人にも分かるように工夫している」と説明。4月17日開催の第18回大会では、海外35カ国から434人がエントリーしている現状を踏まえ、「将来的には、多言語に対応する必要がある」とした。

会場には全国各地の大小の大会や外国からの関係者も含め約200人が出席した。マラソンブームの中で、大会数は増えているが、いまだに手探りの大会が多く、長野マラソン大会の運営は、他大会から注目を集め、ミーティング終了後も、前島さんに助言を求める関係者が目立った。

ジャパン レースディレクターズ ミーティング 「市民マラソン大会の現状と課題」



パネルディスカッションで発言する長野マラソン大会組織委員会の前島さん(右から2番目)。
左から3番目が日本陸連の尾縣貢専務理事。

日本陸連・尾縣貢専務理事のプレゼン要旨 「ロードレースコミッションの創設」

スポーツ基本法に基づいて2015年10月にスポーツ庁が発足した。「国民が生涯にわたり、心身ともに健康で文化的な生活を営む」社会実現が目的だ。

これまで日本陸連は「競技陸上」中心だったが、楽しみとして、また健康増進のためにスポーツを行っている人たちがいる。これからは人の生涯に寄り添う「ウェルネス陸上」を提唱したい。

「陸上競技を通じて人々、地域を元気に」を目標に、ランニングブームを文化として定着させたい。ロードレース大会は年々増えているが、主催者側の体制の問題、ランナー自身のモラル欠如など課題は多く、このままだとランニングブームは一時のブームとして去って行ってしまう。

そこで日本陸連はランニングを文化として定着させるために、諸問題について検討する「ロードレースコミッション」を創設する。各大会がそれぞれの課題について情報交換できる仕組みが「コミッション」だ。

コミッションを通じ、大会が「安心・安全」であることをめざし、安全な大会であるための基準作りを協議していく。健康増進を推進するため、正しいランニングの普及(講習会、指導者養成など)に取り組んでいきたい。

スポーツ庁委託事業 「平成 27 年度女性アスリートの育成・支援プロジェクト “女性アスリートの育成・支援”の継続性を目指して」

普及強化委員 春原 タ子 (丸子修学館高校教員)

期日：平成 28 年 1 月 26 日(土)、27 日(日)

会場：味の素ナショナルトレーニングセンター

本研修会は、平成 25 年度よりタイトルのプロジェクトをスポーツ庁から競技団体が受託し、女性アスリートの国際競技力向上に繋げることを目的として、強化・研究・支援の 3 側面から各競技現場で応用可能なモデルプログラムや研究実践の報告会でした。

26 日は「女性競技種目戦力別強化プログラム」カンファレンスで、“女性アスリートのハイパフォーマンススポーツの入口”というテーマのもと、元トップアスリート、現在の女子ラグビー全日本コーチなどによる講演、ポスターセッション、座談会などで構成されました。中でも、リオオリンピック出場を決めた女子ラグビーチームの浅見敬子コーチのマイナースポーツからオリンピック出場までの経緯等に関する講演は、コーチもそのレベルを上げなければならないこと、コーチ間の連携、練習の取り組ませ方など興味深い内容でした。

27 日は「女性特有の課題に対応した支援プログラム」「女性アスリートの戦略的強化に向けた調査研究」と 2 部構成でした。女性アスリートを対象にした発表では、月経に伴う体調の変化によるパフォーマンス低下をいかに防ぎ、結果を出していくか、という課題に対して、婦人科受診後、スマホで女性アスリートサポートシステムに登録し、選手が基礎体温等のデータとコンディションを入力すると、婦人科医師が月経調整のアドバイスを返すというようなシステムが構築され、長期海外遠征の選手に対しても支援できたそうです。また、成長期のジュニアアスリートへの婦人科、栄養、心理、トレーニングの講習会を選手と保護者向けに同時に行ったこと、支援を促すプログラムを実施した報告、更に、女性アスリートに対する妊娠・出産・育児期のトレーニングサポートプログラムでは、妊娠期のトレーニングの継続性、育児期はトレーニング中に子供を預ける育児サポートシステムの考案と運用に関する報告もありました。

また、ジュニア期の女性アスリートに対して、成長期であることを理解して指導していく必要性を再認識しました。女性アスリートの三主徴“エネルギー不足”、“無月経”、“骨粗鬆症”が問題視され、この悪循環に陥ると疲労骨折、不妊、閉経後の骨折のリスクが高まり、生涯にわたって影響が出る恐れがあり、特に、女子長距離選手はこの三主徴に陥りやすいと言われており、指導者も正しく理解して指導していく必要があります。

このような研究を実践に繋げていくことで、世界で活躍できる女性アスリートが増えると思います。良い機会を与えていただきありがとうございました。

「女性ジュニアアスリート指導者講習会」

普及強化委員 清水 未来 (小諸高校教員)

期日：平成 28 年 2 月 2 日 (日)、会場は同じ

本会は、「小児科編」「外傷・障害／トレーニング編」「婦人科／コンディショニング編」「栄養編」「心理編」の 5 部門編成で、当日配布の「成長期女性アスリート指導者のためのハンドブック」の元、進められました。

主要旨の抜粋は次のとおりです。

●小児科編●

・子ども(0～18 歳くらいまで)の特徴は常に発育(成長・発達)していること／・骨の成長を評価する骨年齢。特に女子の骨年齢は身長や体重より初経年齢と高い相関を示す。／・発育指数、成長曲線、骨年齢、第二性徴において標準よりかけ離れるものは何らかの病気によるものではないか調べる必要がある。特に、体重別や体重制限のあるスポーツ、高身長を有利とするスポーツでは見逃されがちなので特に注意が必要。／・思春期早発症…生理が 10 歳、乳房が 7 歳で膨らみ始める、恥毛が早く生え始めるなど成長が早すぎる病気。始めは成長が早い但最终的にはその後の成長があまりないので注意が必要。

●外傷・障害／トレーニング編●

・成長期は成熟した大人になる準備段階で、大人のミニチュア版ではないことを理解する。／・成長期の特徴①骨が柔らかい(弱い)②自然治癒力が高い→骨折等は変形したまま放置しておくで変形したまま癒合し機能障害を起こすので注意③骨端線(成長線)が存在④柔軟性の低下(する次期がある)→身長(骨)と筋肉の発達のアンバランス差から起こる(生じる痛みを成長痛という)／・ジュニア期…トレーニングに対する正しい理解・実践。全体を満遍なくトレーニングし選手の幅を広げる。正しい見本を見せることが効果的(神経系の発達が著しい時期なので物まね上手)

●婦人科／コンディショニング編●

・身長がグッと伸びる時期(→成長ピーク)がある。女 12 歳、男 14 歳頃。成長ピークは十分なエネルギー摂取が来ていないと来ない。女子は成長ピークから 1.3 年後に初経が来ると言われている＝成長ピークが来ないと生理は来ない。初経時の体重は初経年齢に関係なく 43kg＝生理には最低でも 43kg くらいが必要。／・生理が止まるとなぜ問題なのか…エストロゲンが生成されない＝骨量が維持されない→骨量のピークは 15～20 歳、この時期に生理が無いと一生の骨量が低くなり老後にも影響する。

・女性アスリートにとって生理は煩わしいもの、指導者も本人も生理が来ない＝競技に集中できると考えることがあるが、それが大きな間違い。競技人生が終われば女性として人生が始まる。(以下、H28 要覧に掲載します)

特集「目指せ 長野全中！」後編

～Team Nagano Junior Road to Zenchu～

普及強化委員会 ジュニア部長 宮澤 真一(堀金中教)



① 選抜ランク制の導入と認定証 (第 155 号に掲載済み)

② コントロールテストの実施

自分の得意なところと苦手なところをはっきりさせてこの冬季練習を乗り切るためにコントロールテストを実施しました。30m ダッシュ、1000m、メディシンボール投げ、立ち五段跳び、ホッピング等 10 種目の記録測定を 12 月の合宿時に行いました。その記録を集計し、1 月練習会では個票にして選手に戻しました。自分の長所や短所、他の選手との比較や全国レベルとの比較。それらを通して今の自分に足りないところはどこでどういう練習をしていくことが大切かを確認しました。

ちなみに、Team Nagano 全体の傾向は、跳躍系種目は強い(長野県らしい!)が、メディシンボール投げなどのパワー系種目はもうひと息でした。初めての実施だったのでやり方がよく分からないところもあったと思います。また 3 月にもう一度実施して冬季練習の成果を見てみたいと思います。こういったデータを蓄積していくことも今後の強化につながる部分かと思います。

③ 自己分析と適切な目標設定

8 月の北海道全中の結果を受けまず着手したのは、ジュニアオリンピック (10 月開催) における記録の分析と具体的な目標設定でした。これまで「何となく自己ベスト」「何となく入賞」という域をなかなか脱していなかった反省を踏まえ、過去 3 年間の優勝、上位入賞、決勝進出、準決勝進出などの各記録の傾向を調べると共に、自己記録のベスト 5 を振り返ったり平均値を調べたりすることで、「次のラウンドへ進出するためにはどのくらいの記録が必要なのか」や「自分の持っている力を出し切れれば、ここまではいける」というものをより具体的に持つことを促す目的で実施しました。

結果は 2 種目において入賞 (うち女子共通リレーは県中

学新で同種目では初の入賞)、入賞の 2 種目を含む 7 種目で自己ベスト更新、そして入賞こそ逃したものの次ラウンドへ進出した種目は 8 に上りました。気象条件等を含め一概にベスト記録のみで成果をはかることはできませんし、今回の試みが全ての結果を生んでいるとも言いきれませんが、良くも悪くも結果に対する意識や受け止めが選手もコーチ陣も変わりつつある雰囲気を感じましたし、「これを続けていけば結果につながる」という手応えをつかんだ大会であったと思います。

このような経過から 12 月合宿では「2015 シーズンの振り返り」を行いました。明確な目標を立てるには徹底的に今シーズンを振り返ってどうだったのかを考える必要がある、と考えたからです。今年度の成果と課題を体力面、精神面、技術面、生活面の 4 観点で振り返りました。そしてそこから自分なりにこの冬季に何をしなければならないのかを考えました。とにかく書いて書いて書きまくる。書いてみると意外と細かいところが見えてくるものです。

その振り返りをもとに、1 月練習会では来シーズンの目標設定を始めました。過去の全中やジュニアオリンピックの記録等を分析し、より具体的でより現実的で段階的なものを担当コーチとやりとりをしながら考えています。目指すところをはっきりしっかき決めて戦う準備をしているところです。

持ち記録がよいことも大事ですが、ただ単に持ち記録がよいだけでは戦えません。「自己ベストを出せば戦える」のが実際ですが、大舞台で自己ベストを出すことは簡単ではありません。アベレージを上げて安定した力を持つことが大切です。近年長野県勢の全中出場者は増加傾向にあります。しかし、その大半が「出場する」ととどまっています。一度は出したことのある標準記録レベルの記録を予選で出せれば次のラウンドに進むことが多いのですが、そこに届きません。それは目標が「全中出場」ととどまっているからです。「全中で戦うこと」をふまえた目標設定をしていきます。ありがたいことに多くの選手が「出場は当然。そこでどう戦うか」を頭に入れて日々の練習に取り組んでいます。



本年 8 月、地元松本の地で Team Nagano が大活躍することを目指してわれわれスタッフ一

同、努力を重ねて参ります。お気づきの点は遠慮なくお伝え下さい。

今後とも会員の皆様のご支援・ご指導をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

2016 年度の長野陸協

全般・医事委員会設立・服装等

全般

代表理事（理事長） 内山 了治

H27 年度は事務局移転作業に始まり、「連携」を重視した協会と各種競技会運営に心掛け、競技会は青柳競技運営委員長と横打競技部長の若手コンビの活躍を軸に、前進できたかと思います。また、理事会を定期的に開催し、重要課題は組織決定して取り組むなど一連の流れは構築できましたが、力が及ばず随所で様々なご指摘を頂きました。会員の皆様、長野陸協をご支援して下さる皆様方、絶大なるご指導ご協力を賜り心からお礼申し上げます。また度重なるミスにご寛恕頂き深く感謝申し上げます。

長野陸協の主題である「強化」につきましては、玉城業務執行理事（副理事長）、中津普及強化委員長を中心にスタッフが丸となり、国体天皇盃 15 位、皇后盃 12 位、男女リレー入賞、そして都道府県対抗駅伝では男子 5 位入賞、女子 14 位、個人では、荒井広宙選手（自衛隊体育学校、中野実高出身）が北京世界選手権 50km 競歩 4 位入賞、石川和義先生（長野吉田高教員）の日本選手権三段跳優勝（2 連覇・優勝 4 回目）、国体成年男子 800m 川元奨選手（スズキ浜松 AC）と同走幅跳嶺村鴻汰選手（モンテローザ）の優勝、溝口友己歩選手（長野東高）が全国高校総体女子 5000m 競歩で優勝、そして北原廉選手（長野高専）が全国高専 800m で連覇と、世界大会入賞や日本チャンピオン 5 名の輩出など成果を高めました。選手の皆様、ご指導・ご支援を頂いた皆様には改めてお礼を申し上げます。

さて、本年は長野陸協創立 70 周年を迎え記念式典・各種事業を控えております。競技会では 6 月に第 100 回日本陸上競技選手権大会（混成競技）、そして 8 月には第 43 回全日本中学陸上競技選手権大会とビッグ大会が続きます。すべての大会は競技者にとっては一生に 1 回の大会であり、運営は当然ながらミスは許されません。長野陸協が一体となり一般財団法人としての責任・信頼ある行動で、参加競技者が「最高のパフォーマンスを発揮し、満足できる大会」となるようがんばりましょう!!

協会運営に関しましては、前号第 155 号に課題を掲載させていただきましたが、H24 年に一般財団法人化され、いろいろな面で課題や規程の修正など組織としての見直しも必要な時期に来ているかと思います。今後は、会員の皆様のみ意見ではなく外部有識者の見解を求めることも必要になるかと思っています。大変力不足ではございますが、精一杯本気で取り組みますので、今後とも、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

小坂会長におかれましては、国会業務も再開され、長野マラソンスターターとして、お元気な姿を拝見できそうです。今後とも、ご健康にご留意され、本協会の牽引をお願い申し上げます。

医事委員会

理事（医事部長） 石坂 克彦

H25 年 4 月総務委員会の下部組織として医事部が設立され、いよいよ今年度から医事委員会が独立した委員会として認められ活動を開始することになりました。長野陸協としても全国規模の大会をこれまで実施しており、その必要性についての議論を 3 年間に及び理事会等を中心に深めて頂きました。また、全国的にも日本陸連から各陸協に医事委員会の設立が促されています。

委員会の任務と目的は、陸上競技のメディカルサポート、アスリートのコンディショニングを担当し、長野県の陸上競技界の発展に寄与することであり、「医事部」と「トレーナー部」で組織される。医事部は医師、薬剤師、看護師、管理栄養士により構成され、トレーナー部はトレーナーにより構成される。委員の選出は、必要に応じて医事委員長の推薦または医事委員会の議決により行い、理事会の承認を得る。委員の資格要件は、医療関係者または日本陸上競技連盟医事委員会トレーナー部員の資格取得者とする。（これに伴い、長野陸協登録規程を一部修正した。）

H28 年度の事業は次のとおりです。

- (1) 長野陸協主催・主管の下記競技会（原則として県大会以上の競技会）における医療救護活動への協力。県春季、日本選手権混成競技、県選手権、国体予選、県高校、県高校新人、県高校駅伝、春の高校伊那駅伝など
- (2) 国体選手強化合宿、強化部実施強化合宿、国民体育大会等派遣大会の際の医事サポート
- (3) 医事部会等の開催。
- (4) 全国医務部長会議への出席
- (5) 全国トレーナー部総会、トレーナー研修会への出席
- (6) 構成員を増やし、各自のスキルアップを目指す。
 - ・協力医師の数を増やす
 - ・トレーナーの養成・増員を行う
 - ・医療関係者（柔道整復師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、他）の参加を増やす
- (7) 内規に沿った医事部の活動を徐々に広げる。
 - ・強化合宿時の医事関係の教育・指導（ただし、強化部との協議・調整が必要）
 - ・アンチドーピングについて（担当：医師、薬剤師（スポーツファーマシスト））
 - ・食事・栄養について（担当：管理栄養士（スポーツ栄養士））
 - ・コンディショニングについて（担当：トレーナー）
 - ・医事傷害統計に関する情報の収集・分析・対策新年
- (8) その他

なお、H28 年度は「トレーナー部長」は医事委員会委員長が兼任となります。

審判員の服装について 2/20 理事会確定事項

理事（競技運営委員長・審判部長）青柳 智之
競技役員の服装（陸協の会議等には義務付けません）として、平成 28 年度より次のように競技運営委員会で原案を策定し理事会において確定しました。ウェア等の業者選定に関しましても、8 社（2 社辞退）のコンペティションを実施（理事会で決定）し、業者選定の透明性が担保され、価格低下と長野陸協への貢献度も高まりました。

審判ユニフォームは、審判員としての自覚を高め、**競技者そして指導者との区別をするため**に必要です。趣旨をご理解いただきご協力をお願いします。

○ブレザー、スカート（女性）…原則として陸協指定のものとします。当面は類似品（色）も可とします。

○スラックス…陸協指定を原則として、**全日本中学大会では指定の物で揃えましょう**。ハーフパンツは可能。

○ポロシャツ…新ユニフォームは**紺色**（JAAF 入り）とします。ただし、**暫くは白も着用可**とします。

※ただし、**全中・日本混成は紺色**のみとします。

- ・H27 東海選手権で配布したポロシャツも OK です。
- ・H28 日本混成で紺色ポロシャツを 1 枚配布予定です。
- ・全中では、陸協指定紺ポロ＋全中ロゴ入りポロ（1 枚配布）を交代（着用日を指定する）で着用する予定。

○ハーフパンツ（JAAF 入り、希望者）…新たに定めます。

- ・H27 東海選手権で販売したパンツも OK です。
- ・それ以外（強化コーチ用等）の着用は禁止とします。

○ベスト（JAAF 入り、希望者）…肌寒い時に羽織りたいと要望があった競技役員用のベストを制定します。

- ・これ以外（個人のもの・強化コーチ用）は禁止とします。



ベスト



ハーフパンツ

○オーバーコート…既存の青のコートとします。マーク等は陸連のルールに従って設定します。中学・高校の県新人大会あたりで希望を取る予定です。

○薄手のジャンパー…数年後に導入します。県内公認ロードレース大会用（長野マラソンを含む）とします。

○カップ…極力統一したものを着用したい。陸協指定のものか、透明のカップを着用願います。

※長野マラソンでは、役員用ジャンパーはカップの上に着用してください。

○靴…統一したものはないが、黒が基調です。

○ネクタイ…順次、新ロゴのものに切り替えていきます。

◎スターター・医務（トレーナー）のユニフォームについては、既存のものとし、個人持ちでお願いします。

◎施設用器具関係者の統一ジャージは、既存のものを許可します。希望者は名取委員長までご連絡下さい。

◆注文・購入は基本的に個人が下記業者様に電話等で直接行うようお願いします。県春季・県選手権大会等の注文・販売の連絡調整は陸協で行います。審判講習会で注文された方はご購入下さい。

★個人又はグループで、長野陸協ロゴ **JAAF NAGANO** を使用した類似品作成等は行わないで下さい。また、ロゴは、日本陸連から使用マニュアルが示されており、色の指定や文字の周囲の空白、変形禁止など制限があり、NAGANOの文字を他の文字等に変えることはできません。

販売店担当者様・（税込み価格）・＜メーカー様＞

(株)中屋スポーツ 齊藤様 Tel: 026-228-5602

ブレザー(¥21,000)、スラックス(¥10,000)

ネクタイ(¥3,200) カップ(¥11,800)

＜以上 H27 までと同様、長野菅公学生服(株)様＞

ハーフパンツ(¥3,400) ＜(株)ニシスポーツ様＞

(株)タヤマススポーツ 早川様 Tel: 026-243-8668

ベスト(¥5,100) ＜ミズノ(株)様＞

しなのメイト(株) 大日野様 Tel: 0268-81-1336

ポロシャツ紺色(¥2,000)、帽子紺 Cap(¥1,000)

＜以上、しなのメイト(株)様＞

※帽子は 2015 年度までの物も使用可能です。

長野陸協 2015 アワード開催 2月20日(土) 於：長野市 ホテル犀北館



写真上:選手代表挨拶でリオデジャネイロ五輪出場を目指す決意表明の原選手。
写真左上:優秀選手・奨励章受章の皆様
写真左:功労章、審判功労章指導者功績章に輝く皆様

長野陸上競技協会栄章授与式 (Athletics Award: 賞与) が、去る2月20日に開催された。日本陸連はその年の最優秀選手を決定し12月に賞与しているが、本協会の場合、12月は駅伝シーズンとなるためこの時期となった。従来は春季大会で、最近2年間は日本選手権混成競技の折に行われたが、選手が集まりにくく、競技運営と表彰準備が重なり負担が大きいこと、さらに受章者を盛大にお祝いし、様々な情報交換を行う場として理事会で決定した。なお、会員全員に会報と同封でアナウンスされた。

受章者(敬称略)は次のとおり、詳細はH28要覧に掲載。

☆H26年度日本陸上競技連盟栄章受章者 (H27年和歌山国体にて表彰)

栄章名	氏名	所属
競技者育成章	荻原 信幸	上田(上田東高教)
高校優秀指導者章	上杉 丈夫	松本(田川高教)
中学優秀指導者章	富永 浩一	松本(鉢盛中教)
安藤百福記念章	山田 信司	松本

☆長野県体育協会

栄章	氏名	所属
1 県体協 有功章	杉崎 憲雄	上田陸協
2 県体協 勲功章	大坪 章男	飯伊陸協



左から顧問千代さん、杉崎さん、富永さん、会長代行伊藤さん

☆長野陸上競技協会

栄章	通しNo.	氏名	所属
1 功労章	170	掛川 和彦	上田(長野工高教)
2 功労章	171	丸山 新吉	松本(松商高・松大教)
1 審判員功労章	243	望月 勝	安曇野陸協
1 指導者功績章	470	三澤 光晴	諏訪(公務員)
2 指導者功績章	471	竹入 増男	上伊那((株)IHI)
3 指導者功績章	472	中澤 博和	上伊那(教員)
4 指導者功績章	473	橋場 直啓	上伊那(教員)
5 指導者功績章	474	秋山 重貴	諏訪(自営業)
6 指導者功績章	475	鳥羽 一彦	安曇野(会社員)
7 指導者功績章	476	杉原 昭紀	松本(塩尻広陵中教)
8 指導者功績章	477	宮川 和男	長野市(東北中教)
9 指導者功績章	478	下條 正紀	長野市(市長野高教)
10 指導者功績章	479	ビル レッティ	上田(IJC代表)
11 指導者功績章	480	春原 タ子	上田(丸子修学館高教)

勲功章・優秀選手章

今井 沙緒里	飯田病院
平澤 太一	松川高
石井 克弥	長野日大高
玉城 かんな	名城大
西村 千明	伊那北高
川上 真弥	中央大
小野 美紗	日女体大
手塚 将弥	日体大
内山 朋也	長野吉田
矢島 風香	長野東高
本間 敬大	佐久長聖高
築館 陽介	佐久長聖高
日野 志朗	佐久長聖高

勲功章・奨励章

小林 叶音	豊科北中
深澤 あまね	旭町中
樋口 虹夏	波田中
唐澤 花実	赤穂中
常田 龍輝	長野北部中
伊藤 司騎	望月AC
奨励章	
氏名	所属
松崎 咲人	塩尻広陵中
下里 あかり	豊科北中
深澤 由惟	豊科北中
齊藤 雅	豊科北中

優秀選手章

深沢 宏之	日本大	成澤 稜	松商学園高	中野 直哉	早稲田大
宮澤 有紀	富山大	百瀬 裕也	松商学園高	大野 雄揮	長野市役所
石川 和義	長野吉田高教	斉藤 巧	松商学園高	戸谷 真理子	緑ヶ丘中教
溝口 友己歩	長野東高	堅一	信州大	三澤 涼子	ライフメッセAC
和田 有菜	長野東高	小北 大志	信州大	嶺村 鴻汰(F)	モンテローザ
關 颯人	佐久長聖高	出村 友裕	信州大	藤澤 勇(F)	ALSOK
安藤 直哉	松本大	松井 一陽	信州大	川元 奨(F)	スズキ浜松AC
常盤 大智	松本大	金田 華実	野沢北高	中谷 雄飛	佐久長聖高
清水 泰志	松本大	森本 知隼	松本県ヶ丘高	松橋 大夢	長野日大高
浦野 泰希	松本大	細田 あい	日体大	小出 郁弥	市立長野高
高木 佑希	ライフメッセAC	福澤 弘樹	東海大三高	原 翔太(F)	スズキ浜松AC
佐藤 賢一	ライフメッセAC	山浦 貫人	岩村田高	大和 千秋	飯田病院
吉富 和弥	ライフメッセAC	米倉 朋輝	長野工高	井上 鍊	佐久長聖高
岩田 晃	ライフメッセAC	中山 昂平	中京大	名取 燎太	佐久長聖高
三宅 浩生	松商学園高	樋口 一馬	松商学園高		

地区陸協訪問-2 「中信地区陸協」

『中信地区陸協の活動』

中信地区陸上競技協会
副会長 川上 修



中信地区陸協の大きな事業は、中信地区陸上競技選手権大会、中信地区小学生陸上大会、中信中学新人駅伝大会、そして H28 年度に予定している中信記録会です。そのほかにも支部陸協で実施する記録会などへの支援を行っています。

H27 年度の反省をしている中で、中信地区陸上競技選手権大会の開催について、理事会に於いて若手の理事から実施日を早めた方が良いという意見があり、H28 年度は 5 月 1 日(日)に実施することになりました。「今まで行われてきた時期では、主要な大会が終わってしまい、本当の意味での選手権では無くなっている。」ということで、今まで実施していた時よりも、参加選手の増加とともに、良い記録が出ることに期待しているところです。

小学生大会は、今まで支部陸協でも実施してきましたが、小学校に於いて運動会を前倒してちょうどこの頃に行う様になってきました。陸上練習と運動会の練習が重なり、なかなか思うような練習が出来ないし参加も難しいと言うことで、地域での小学生大会は少なくなってきました。中信地区小学生陸上競技大会を中心に考えて各小学校で取り組んでもらうようにしています。

大会だけでなく、陸上競技の底辺を広げる地域の活動にも支援を行っています。小学生・中学生・そして高校生のそれぞれの成長にあったトレーニングを陸協の指導者やボランティアの方々の力をお借りして、楽しくまた、目標を持たせて実施しています。ここで力をつけた選手たちが、将来大きな大会で活躍することを願っています。

一方、問題点も多々あります。審判取得者は沢山おりますが、大会への出席が悪いと言うことです。色々な大会に審判員として出席し、審判技能を高めてほしいと思っています。また、新規の審判員の獲得も考えていかなければいけない問題です。これらを考えながら中信地区の陸上競技のレベルアップを図っていきたいと思っています。



長野陸協会議録

第 22 回理事会 H28 年 2 月 20 日(土) 9:30～12:50

開催場所 長野市営陸上競技場

理事 27 名中 24 名の出席。監事 大角貞夫 宮島征義

1. 協議事項 (議長 内山理事長)

議案 第 1 号 第 100 回日本選手権大会 (混成競技) について (承認)

議案 第 2 号 平成 27 年度事業報告案について (承認)

議案 第 3 号 平成 27 年度中間決算報告と第 2 次補正予算案について (承認)

議案 第 4 号 各委員会からの H28 年度の変更点等の提案 (承認)

議案 第 5 号 専門委員会委員の選任案について (承認)

議案 第 6 号 平成 28 年度事業計画案について (承認)

議案 第 7 号 平成 28 年度競技日程案について (承認)

議案 第 8 号 第 65 回長野県縦断駅伝の安全対策案について (今後、競技運営委員会でさらに検討することを追加し承認)

議案 第 9 号 平成 28 年度予算案について 原案に支出の事業費に全中対策として 300 万円を追加承認。

議案 第 10 号 H28 年度に解決すべき課題について (承認)

2. 報告事項

(1) 第 43 回全日本中学陸上競技選手権大会 (酒井理事)

(2) 長野マラソンについて (伊藤理事)

(3) 東海陸協常務理事会報告 (内山理事) 閉会

第 11 回評議員会 H28 年 2 月 20 日(土) 13:20～15:35

開催場所 長野市営陸上競技場会議室

出席者 評議員 9 名 (評議員会が有効に成立)。議長は、遠山正洋評議員が、議事録署名人は、富松健夫氏、高橋泰充氏が選出された。

1. 協議事項

議案 第 1 号 平成 27 年度事業報告案について

賛助会員、広告企業の内容、審判員昇格者名前を追加する。

事業報告案は、6 月予定の定時評議員会で最終審議となるため

今回の不備な点を修正して提案するが確認された。

議案 第 2 号 平成 27 年度中間決算報告と第二次補正予算案について (承認)

追加議案 専門委員会 医事委員会設置について (承認)

議案 第 3 号 平成 28 年度事業計画案について (承認)

評議員の中に、学識経験者、外部の者を入れる等の方向を検討して欲しい。など意見が出され、承認された。

議案 第 4 号 平成 28 年度競技日程案について (承認)

議案 第 5 号 平成 28 年度予算案について (承認)

2. 報告事項

(1) 第 100 回日本選手権 (混成競技) について (葛城理事)

(2) 各委員会からの H28 年度に向けた各種提案 (担当理事)

各種規程修正案、公認審判員、長野県の記録公認要領案、公認大会申請規程案、要覧の掲載内容案、H28 年度以降の審判ウェア案、国体出場基準記録など

(3) 専門委員会委員の選任について (内山理事)

(4) 第 65 回長野県縦断駅伝の安全対策案について (伊藤理事)

(5) H28 年度に解決すべき課題について (内山理事)

(6) 第 43 回全日本中学陸上競技選手権大会について (酒井理事)

(7) 長野マラソンについて (伊藤理事)

(8) 東海陸協常務理事会について (内山理事)

下川副会長より挨拶があり、15 時 35 分閉会した。

各種大会結果 2016 年 2 月～3 月 (長野県関係抜粋)

日本女子 団体「金」細田・玉城
第 20 回 世界大学クロスカントリー大会

3 月 12 日 会場：カッシーノ (イタリア)

9 位 細田あい (日本体大・長野東高出身)

13 位 玉城かな (名城大・長野東高出身)

男子団体は銀メダル獲得

女子 6.2km (4 周) 個人成績 ①21:57 EYEMIS Sevilay (TURKEY) ②
22:00 清水 萌衣乃(東農) ③22:01 出水田 真紀(立教)
⑧22:27 菅野 七虹 (立命館) ⑨22:32 細田 あい(日体)
⑬22:37 玉城 かな(名城大) ⑭22:41 上原 明悠美(松山)

千葉クロスカントリー大会
世界大学クロスカントリー代表選考競技会

2 月 14 日 (日) 会場：千葉市「昭和の森」

2 位 細田あい 20:57 6 位 玉城かな 21:10

※両選手とも日本代表選手に決定

第 99 回日本陸上競技選手権男子・女子 20 km 競歩
オリンピック代表選手選考会

2 月 21 日 (日) 六甲アイランド甲南大学周辺コース

優勝 高橋 英輝 富士通 1:18:26 リオデジャネイロ代表内定
2 位 藤澤 勇 1:18:45 3 位 荒井 広宙 1:19:54
18 位 塩島 亮太 1:26:11 37 位 高橋 涼太 1:30:44
62 位 藤原 純一 1:37:04 67 位 柳澤 優斗 1:39:35

第 99 回日本選手権クロスカントリー大会

2 月 27 日 (日) 福岡 (海の中道海浜公園)

シニア女子 8km

1 位 阿部 有香里 埼玉 しまむら 27:13

④湯澤 ほのか 名城大 27:29 ③玉城 かな 名城大 28:48

ジュニア男子 8km

⑤關 颯人 佐久長聖高 24:30 ④名取 燎太 佐久長聖高 24:56

③井上 錬 佐久長聖高 25:28

ジュニア女子 4km

⑦松澤 綾音 長野東高 14:05 ⑧清水 彩音 長野東高 14:05

⑩岡村 未歩 長野東高 14:13

男子 39 回、女子 32 回 春の高校伊那駅伝 3 月 20 日 (日) 会場：伊那市陸上競技場

<男子：高遠町商店街折返しコース 42.195km>

第 1 区 6.6 km 第 2 区 9.4 km 第 3 区 6.7 km
第 4 区 9.1 km 第 5 区 5.1 km 第 6 区 5.295 km

<女子：伊那北折返し～西春近柳沢折返しコース 21.0975 km>

第 1 区 5.9 km 第 2 区 2.6 km 第 3 区 4.3 km
第 4 区 4.7 km 第 5 区 3.5975 km

◆総合の部

1 位 倉敷(岡山) 2:09:57 2 位 須磨学園(兵庫) 2:12:09
3 位 佐久長聖(長野) 2:12:23 4 位 大牟田(福岡) 2:12:31
5 位 伊賀白鳳(三重) 2:12:42 6 位 報徳学園(兵庫) 2:13:33
7 位 東京農大二(群馬) 2:13:43 8 位 小林(宮崎) 2:13:48

○区間賞

1 区 小原拓末 一関学院 19:12 2 区 遠藤日向 学校石川 6:57
3 区 酒井耀史 須磨学園 22:30 4 区 千明龍之佑 東農大二 27:11
5 区 ジェムアワ 倉敷 14:23 新 6 区 川田信 報徳学園 17:01

■県内の部

1 位 佐久長聖 2:12:23 2 位 上田西 2:16:38
3 位 長野日大 2:17:52 4 位 上伊那農業 2:23:17
5 位 諏訪二葉 2:26:36 6 位 松本深志 2:29:52

○区間賞

1 区 本間敬大(1) 佐久長聖 19:44 2 区 名取燎太(2) 佐久長聖 27:13
3 区 長谷川潤(2) 上田西 24:22 4 区 甘利大祐(2) 上田西 27:31
5 区 中谷雄飛(2) 佐久長聖 15:21 6 区 相馬崇史(2) 佐久長聖 17:48

◆総合の部

1 位 大阪薫英女学院(大阪) 1:11:27 2 位 常磐(群馬) 1:11:55
3 位 長野東(長野) 1:12:03 4 位 成田(千葉) 1:12:11
5 位 北九州市立(福岡) 1:13:03 6 位 立命館宇治(京都) 1:13:48
7 位 桂(京都) 1:14:27 8 位 市立船橋(千葉) 1:14:28

○区間賞

1 区 加世田梨花 成田 18:51 2 区 西尾咲良 北九州市立 8:08
3 区 樺沢和佳奈 常磐 14:15 新 4 区 坂尻有花 常磐 15:52
5 区 中島紗弥 大阪薫英女学院 13:01

■県内の部

1 位 長野東 1:12:03 2 位 伊那西 1:22:49
3 位 諏訪二葉 1:23:52 4 位 松本県ヶ丘 1:28:02
5 位 諏訪清陵 1:28:37 6 位 松本深志 1:31:35

○区間賞

1 区 和田有菜(1) 長野東 19:04 区間新
2 区 岡村未歩(2) 長野東 8:19 区間新
3 区 清水彩音(2) 長野東 15:15 区間新
4 区 松澤綾音(1) 長野東 16:06 5 区 今井萌(2) 長野東 13:19

中村明彦選手 室内混成日本新

第 7 回アジア室内陸上競技選手権大会(2016/ドーハ)

2 月 19 日～2 月 21 日

中村 明彦 (スズキ浜松 AC) 七種競技 優勝 5831 点
<60m7.03, 走幅 7.13, 砲丸 11.60, 走高 1.94, 60mH 8.13, 棒高 4.90, 1000m 2.32.88>

音部 拓仁 (富士通) 七種競技 6 位 5484 点

桐山 智衣 (モンテローザ) 五種競技 2 位 3637 点

嶺村 鴻汰 (モンテローザ) 走幅跳 4 位 7m82

山田栄一郎長野マスターズ理事長 国際大会優勝

第 13 回台湾マスターズ陸上競技大会

3 月 12 日～3 月 13 日 台湾彰化市

カテゴリー M75 (75 歳～79 歳)

円盤(1.0kg) 31m40 優勝、やり投(0.500kg) 27m50 優勝

ハンマー投(4.00kg) 36.78m 優勝



左から 3 番目が優勝した山田さん
日々のトレーニングと無理をしないことが重要!とのこと

H28 年度 日本陸連審判講習会開催

去る 3 月 27 日(日)松本大学をお借りして、標記講習会が開催された。講師は日本陸上競技連盟競技運営委員会競技部 JTO の田中康之先生(千葉県)、同じく JTO である本協会競技運営委員会委員長青柳智之先生が担当された。

まず青柳先生からルール改正についての概要をご説明頂き、田中先生には全日本中学における NHK の中継放送に対応した審判員の心構えや動き方を中心に、プレス関係者(報道陣や記者)への対応、マーシャルの具体例についてご指導を頂いた。昨年の E.P (イベント・プレゼンテーション) や「魅せる競技会」の後編として、特に競技終了後の競技者を如何に素早くミックスゾーンへ連れてくるか(PEC:ポスト・イベント・コントロール)等、そのノウハウをご教示頂いた。午後は、松本平広域公園陸上競技場へ移動し、各部署に分かれ研修

を行った。これまでにない実践的な実務研修が加わり、日本混成、全国中学をはじめ各種競技会に向けて有意義な研修会となった。企画、駐車場係、会場準備、運営そして片付けまで、競技運営委員会の皆様、大変ご足労様でした。ありがとうございました。



講師 JTO 田中康之先生

新事務局員紹介

4 月から事務局(パート勤務)を担当することになりました 落合 郁美 と申します。火～金(土)の 1 日 4 時間程度の予定です。よろしくお願い申し上げます。



日本陸上競技連盟公認審判員 昇格者並びに新規取得者一覧(敬称略)

S 級昇格者 1 名

1	小出 洋平	上伊那
---	-------	-----

小出さんには日本陸連から、これまでの功績を称えるとともに、S 級審判員の委嘱状が贈られた。おめでとうございます。

A 級昇格者 10 名

おめでとうございます

1	中村 勝彦	長野市	4	山崎 豊茂	松本	7	小林 幸太郎	大北	9	北川 一美	木曽
2	熊谷 憲	長野市	5	高山 智史	松本	8	原 浩美	木曽	10	中澤 博和	上伊那
3	青山 功一	安曇野	6	梨子田 昌央	飯水						

B 級 新規取得者 52 名 長野陸協の会員としてよろしくお願い申し上げます

1	濱 喜一郎	諏訪	12	中川 晏	佐久	23	小森 啓裕	長野市	33	岩間 さやか	松本	43	北原 涼平	上伊那
2	斉藤 芳樹	諏訪	13	田中 洋輔	佐久	24	内山みのり	長野市	34	藤澤 知之	松本	44	増澤 菜々子	上伊那
3	金田 涼子	諏訪	14	佐藤 史穂	佐久	25	山崎 貴博	長野市	35	松岡 利明	松本	45	伯耆原 由花	上伊那
4	中村 学	千曲	15	佐々木 梨香	佐久	26	小池 勇飛	長野市	36	忠地 昌成	松本	46	長谷川 隆貴	上伊那
5	小山 裕菜	千曲	16	須江 直喜	佐久	27	北原 廉	長野市	37	高山 晃司	松本	47	小田切 朱音	上伊那
6	丸山 美雪	大北	17	石塚 一義	佐久	28	宮澤 優仁	長野市	38	菅沼 真衣	塩尻	48	堀内 翼	上伊那
7	田原 昌人	大北	18	島田 英俊	長野市	29	宮崎 綾奈	長野市	39	三島 千恵子	塩尻	49	赤羽 優希	上伊那
8	三枝 邦幸	大北	19	上條 絵里	長野市	30	三浦 康典	上田	40	市川 友香理	塩尻	50	林 努	飯伊
9	吉岡 伸	大北	20	田邊 健介	長野市	31	石坂 瞳	上田	41	唐澤 遥南	上伊那	51	代田 敏則	飯伊
10	塚田 勝彦	佐久	21	高橋 亜衣奈	長野市	32	遠藤 耕治	松本	42	松澤 勝治	上伊那	52	市瀬 芳明	飯伊
11	柏木 伸也	佐久	22	塚田 亮太	長野市									

お知らせ 長野陸協事務局

▲日本陸連への登録を完了していない方は、至急お願いします。
▲住所変更等がある場合は、所属支部(団体)と事務局の 2 箇所へご連絡をお願いします。会報 155 号は会員全員に約 2000 通郵送しました(高い会費を頂いておりますので、情報還元は適時行、送料は 1 部 60-70 円で収まります)が、80 通余り戻ってしまいました。住所は登録データを使用しています。

▲松本のスクリーン使用料が 1 時間 6,300 円に値上げ(185%)されます。
▲H28 年度から変更になる小学生のジャベリックボール投げ用(商品名:ヴォータックスフットボール)を各地区 30 個ずつ地区強化部長宛に発送済みですのでご活用下さい。

▲全国中学大会の運営は、暑い中、長期間に及びますので、中体連のみならず、長野陸協としても一致団結し協力・相互援助体制で臨まなければなりません。そのような中、審判員一人ひとりも選手指導と同様な繊細さ厳しさを求められる場面もあるでしょう。想定外のことも事前に予想して対応できる準備をしましょう。長野陸協として服装(スラックス等)の統一は当然のこと、「魅せる競技会、競技者に優しく参加者が満足できる競技会」を目指してご協力をお願いします。(理事長)

お悔やみ (2015/1/1 ~ 2016/3/31)

陸上競技並びに本協会発展のために、長年にわたる多大なるご尽力に感謝申し上げます
謹んでご冥福をお祈り申し上げます(敬称略)

逝去者氏名	支部	逝去日	享年
林 孟彦	大北	2015/3/21	82
佐藤 善一	長野市	2015/8/7	85
浅川 毅	安曇野	2015/8/14	62
加藤 博	飯伊	2015/9/16	64

◇ 編集後記 ◇ ご協力頂いた皆様、特に P.3 JROM の記事をご寄稿頂いた長野マラソン事務局長大西様、前島様ありがとうございました。いよいよ 4 月、新たなシーズンが始まります。長野マラソンを皮切りに、リニューアルした日程で行われる大会が多くあります。そして、8 月に開催されるリオデジャネイロオリンピック選手選考にも注目が集まってきました。

本県でも日本選手権混成競技や全国中学陸上競技選手権大会が開催され、多くの方が、この長野県を訪れることでしょう。競技力や審判技能の向上と共に、おもてなしの心を忘れずに準備を万全に行い運営したいものです。H28 年度の会報につきましても、3 回の発行を予定しています。原稿の依頼の際は、ご協力よろしくお願いいたします。(内山 良一)

平成28 (2016) 年度 長野陸協・北信越・東海・全国主要競技会日程＜前期簡易版＞				2016/3/31
月	期日	長野陸協・中体連・高体連・学連	地区陸協	国際・日本陸連・東海・北信越
4	3(日)		48県ロード 佐久(佐久)	
	9(土)		7長野市記録会(長野)	
	9(土)		H28年度飯伊春季記録会(飯田)	
	9(土)		H28年度第1回チャレンジ記録会茅野(茅野)	
	9-10(土-日)	H28年長野スプリング・トライアル(松本)		
	17(日)	69県選手権マラソン(長野)	H28年度第2回チャレンジ記録会茅野(茅野)	100日本選手権50km競歩(輪島)
	17(日)			18長野マラソン・12長野車いす(長野)
	23-24(土-日)	56県春季(長野)		
	29(金・祝)	12小学生駅伝(松本)		
	30(土)		112長野市内高校春季(長野)	
5	1(日)		40中信選手権(松本)	
	3(火・祝)		68県伊那(伊那)	
	3(火・祝)		30北信記録会(長野)	
	3(火・祝)		平成28年度東信中学生兼第5回佐久小学生春季記録会(佐久)	
	7(土)		59松本市民春季(松本)／平成28年度岡谷市民春季陸上競技	
	7(土)		H28年度第3回チャレンジ記録会茅野(茅野)	
	8(日)			’16コールドテックランプリ(等々力)
	8(日)		1大北・安曇野市小学生(大町)	
	8(日)		26木曽郡小学生(大桑)	
	13-15(金-日)	136北信高校総体(長野)		
	13-15(金-日)	’16東信高校総体(佐久)		
	13-15(金-日)	’16中信高校総体(松本)		
	13-15(金-日)	’16南信高校総体(伊那)		
	21(土)		33東信小学生兼7東信中学記録会(佐久)	
	21(土)		33上伊那小学生兼49上伊那春季記録会(伊那)	
	21(土)		’16松本・安曇野記録会	
	21(土)		33飯伊小学生兼17飯伊中学(飯田)	
	21-22(土-日)	90北信越学生選手権(長野)		
	22(日)		11中信小学生(松本)	
	22(日)		35諏訪ジュニア(茅野)	
	27-29(金-日)	61県高校総体(松本)		
	28(土)	55東信中学総体(佐久)		
	29(日)	55南信中学総体(伊那)		
6	4(土)	55北信中学総体(長野)		
	4(土)	55中信中学総体(松本)		
	4(土)		H28年度第4回チャレンジ記録会茅野(茅野)	
	5(日)		33北信小学生(長野)	
	5(日)		52大北選手権(大町)	
	5(日)		22上田市市民カーニバル(菅平)	第12回富士見高原全国クロスカントリー(富士見)
	11(土)		11諏訪中学記録会(茅野)	
	11-12(土-日)	69県選手権混成(長野)		100日本選手権混成(長野)
	11-12(土-日)	5県選抜陸上長野(長野)		32日本ジュニア選手権混成(長野)
	12(日)		68諏訪市スポーツ祭(茅野)	
	12(日)		21伊那市小中学生記録会(伊那)	
	17-19(金-日)			56北信越高校総体(石川)
	18(土)	3長野ジュニアゲームス(松本)		
	18(土)	23県中学総体混成(松本)		
	19(日)	44県実業団(松本)		
	19(日)	27県マスターズ(松本)		
	19(日)	’58三大学(長野)		
	19(日)		21菅平記録会(菅平)	
	24-26(金-日)			100日本選手権(瑞穂)
	25(土)		H28年度第5回チャレンジ記録会茅野(茅野)	
	25(土)		45富士見町選手権(茅野)	
	26(日)	33県小学生(松本)		
7	2-3(土-日)	55県中学総体(松本)	2日：’16下諏訪ジュニア(下諏訪)	
	9-10(土-日)	69県選手権(松本)兼59東海選手権予選会		
	16(土)		30やぶはら高原ハーフ(やぶはら)	
	16-18(土-月・祝)	63県中学通信(松本)		
	23(土)	’16長野サマー・トライアル(松本)		第56回実業団・学生対抗(平塚)
	23-24(土-日)	19白馬スノーハープ クロスカントリー(白馬)		
	24(日)		25南信選手権兼44三郡対抗(伊那)	
	24(日)		64木曽総体(大桑)	
	24(日)		46佐久地区選手権(佐久)	
	29-8/2(金-火)			69全国高校総体(岡山)
	30(日)		61茅野市総体(茅野)	
8	2-3(火-水)			37北信越中学総体(富山)
	6(土)		57塩尻市民夏季(松本)	
	7(日)	’16マスターズ 佐久市大会(佐久)	32信州リレー(茅野)	
	7(日)		6安曇野市記録会(松本)	
	11(日)		H28年度第6回チャレンジ記録会茅野(茅野)	
	20(土)			32全国小学生(横浜)
	21-24(日-水)			43全国中学総体(松本)
	24-25(水-木)			51全国高専(瑞穂)
	27(土)		31北信記録会(長野)	
	27(土)		1中信記録会(松本)	
	27-28(土-日)			4全国高校選抜(長居)
	27-28(土-日)			59東海選手権(瑞穂)
	28(日)		43東信選手権(佐久)	33東海小学生リレー(瑞穂)兼2東海小学生陸上